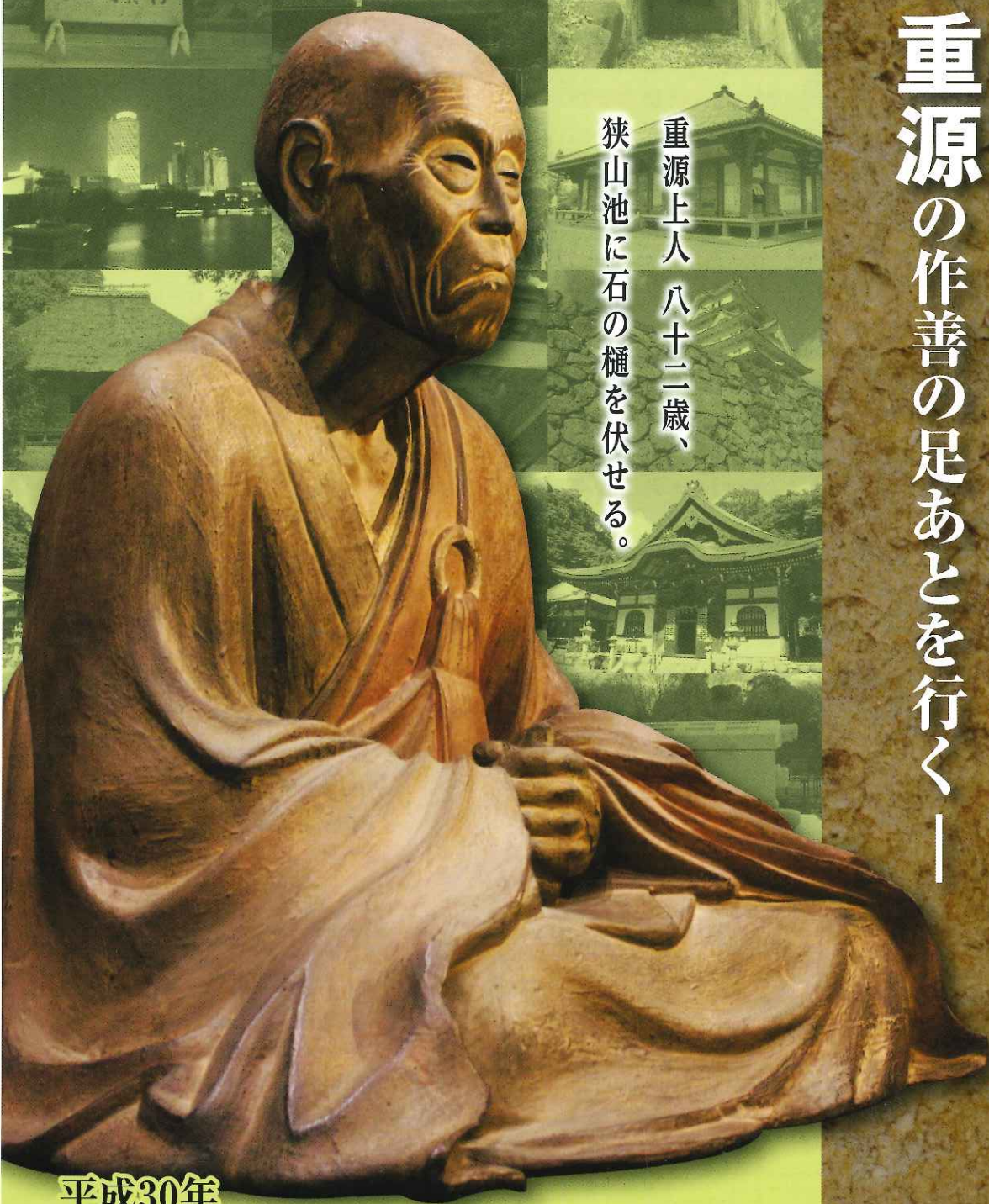


平成三十年度 大阪府立狭山池博物館ポランテティア企画展

# はるかなる石の旅

— 重源の作善の足あとを行く —

重源上人 八十二歳、  
狭山池に石の樋を伏せる。



平成30年

4.14(土) — 5.13(日)



大阪府立狭山池博物館  
特別展示室 **入館無料**

〒589-0007 大阪府大阪狭山市池尻中2丁目 TEL.072-367-8891

【開館時間】 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌日)

主催:大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館協働運営委員会  
(大阪府・大阪狭山市・狭山池まつり実行委員会)

後援:南海電気鉄道株式会社 泉北高速鉄道株式会社

協力:株式会社 松下石材店





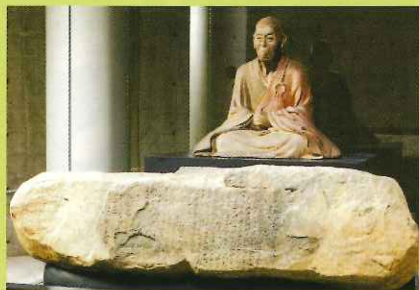
鎌倉時代のはじめ、東大寺を再建した僧 重源は、八十二歳のとき狭山池を改修しました。

池の水を取り出すための樋(ひ)はそれまで木製でしたが、重源が据えたのは古墳の石棺などの石材を転用した石の樋でした。

平成の改修で狭山池から出土した「重源狭山池改修碑」には、重源が水下五十余郷の人々の要請により改修を行い石の樋を伏せたこと、その改修には身分を超えあらゆる人々が参加していたことが生き生きと記されています。

展示では、重源の狭山池改修碑、重源によって樋に転用された石棺や石材を起点として、重源のあゆみや支えた人々、その足跡、石のふるさとを訪ね、パネルで紹介しします。

〈訪れた地〉兵庫県小野市/高砂市/姫路市・滋賀県犬上郡多賀町・三重県伊賀市・大阪府和泉市/柏原市/岸和田市/高槻市/富田林市/羽曳野市/藤井寺市/南河内郡河南町/南河内郡太子町・奈良県香芝市/桜井市/奈良市/大和郡山市・和歌山県伊都郡高野町・山口県防府市/山口市・中国浙江省寧波市



重源狭山池改修碑(当館)



阿育王寺(寧波 中国)



新大佛寺石造沙弥壇(三重県)/当館撮影



東大寺樋印(部分)阿弥陀寺蔵(山口県)/防府市教育委員会提供



生石神社から竜山採石所をのぞむ



シーボルト「NIPPON」石の宝殿の碑/福岡県立図書館提供

## 展示構成

- I 重源と狭山池の改修
- II 重源のあゆみと石との出会い
- III 重源の活動を支えた人びと
- IV 7つの別所 -周防へ重源の足跡を追って-
- V 重源と石棺
- VI はるかなる石の旅

## 関連催し物

定員/126名(先着順)

講演 **重源と石造物** -「宋風石造物」が語る中世-  
講師/山川均氏(大和郡山市教育委員会 生涯学習課主任)

日時/平成30年4月21日(土) 午後2時~3時30分  
場所/大阪府立狭山池博物館 2Fホール

無料

## アクセス



◎南海電鉄「難波駅」より高野線にて「大阪狭山市駅」下車、西へ約700m

※博物館敷地内には大型バス・車いす利用者用の駐車場があります。一般の車両は約500m西にある狭山池の北堤駐車場をご利用ください。大型バスでご来館の場合は、事前にご連絡ください。